

夢あふれる 未来のまち 平戸

- Hirado City Public Relations -
広報ひらど

特集 平戸から飛ぶあごの魅力

「平戸」あごの産地」を全国へ！

11

November 2025
No.242


Hirado city Public Relations
2025.11 No.242
広報ひらど 令和7年11月号

UD FONT
by MORISAWA

古紙配合の再生紙を使用しています。

■編集・発行/平戸市人事課 千859-5192 長崎県平戸市岩の上町1508番地3
 ■TEL/0950-22-9102 FAX/0950-22-2419
 ■URL <https://www.city.hirado.nagasaki.jp/> ■E-mail kouhno@city.hirado.lg.jp
 ■印刷/有限会社ツボクヲリント

平戸あごブランド推進協議会の皆さん

11月のイベントカレンダー

11月の各種イベントや行政情報などをカレンダーで紹介します。

日曜 (SUN)	月曜 (MON)	火曜 (TUE)	水曜 (WED)	木曜 (THU)	金曜 (FRI)	土曜 (SAT)
がん患者会アネモネカフェ ○と き 11月15日(土) 13:00～15:00 ○ところ 平戸市未来創造館		いきつき勇魚まつり ○と き 11月23日(日・祝) 9:00～15:00 ○ところ 生月支所前広場		世代交流津吉ふれあいまちりんピック ○と き 11月30日(日) 9:00～ ○ところ 津吉小学校体育館		1 ●平戸ナイトミュージアム(平戸城など) (～令和8年1月12日)18:00～21:00 ●世界遺産イルミネーション(春日集落案内所「かたりな」周辺)(～30日)18:00～21:00 ●おはなし会(永田記念図書館)14:00～
2 ●国文祭すべしやる一般の部(平戸文化センター)(～3日)13:30～ ●シラブフェスタ(館浦漁協荷捌所)9:00～15:00 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや)14:00～	3 文化の日 ●北松北部クリーンセンター受入日(9:00～12:00、13:00～16:00)	4 ●市営住宅申込期間(都市計画課窓口)(～12日) 休 永田記念図書館	5 ●市民総合相談(生月町中央公民館)13:00～16:00 ●市民芸術展覧会(平戸文化センター)(～9日)9:00～17:00	6 ●市民課延長窓口(平戸市役所1階③番窓口)17:15～19:00	7	8 ●ダンスフェスティバル(平戸文化センター)18:00～ ●ひらどナイトフィーバー(平戸港交流広場)17:00～22:00 ●おはなし会(永田記念図書館)14:00～
9 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや)14:00～ ●秋の全国火災予防運動(～15日) ●大島村ふるさとまつり(大島村公民館前広場)10:00～14:30	10 ●脳トレ教室(永田記念図書館)10:00～	11 ●年金相談(平戸市役所3階会議室)10:00～15:00 休 永田記念図書館	12 ●市民総合相談(ふれあいセンター)13:00～16:00 ●赤ちゃんおはなし会(平戸図書館おはなしのへや)10:30～ ●創業相談会(平戸市役所2階会議室)10:00～16:00	13 ●市民課延長窓口(平戸市役所1階③番窓口)17:15～19:00 ●認知症の人と家族のつどい(未来創造館)13:30～15:00	14 ●市民総合相談(大島村公民館)13:00～16:00 ●若者応援相談会in平戸(平戸文化センター)11:00～16:00 ●障害者就業・生活支援相談会(田平町民センター)13:00～15:00	15 ●ひらどエコフェスタ&ひらど消防フェスタ(平戸文化センター)10:00～15:00 ●長崎の「世界遺産見聞録」inひらど(平戸港集合)10:00～13:30 ●おはなし会(永田記念図書館)14:00～ ●みんなdeシネマ(未来創造館)14:00～
16 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや)14:00～ ●陸上自衛隊第4音楽隊演奏会in平戸(平戸文化センター)13:30～ ●奥ひらどスタンブラーバスター(津吉地区)10:00～ ●B&Gキッズプレイランド(生月町B&G海洋センター)9:00～16:00	17 ●ハローワークin平戸市(平戸文化センター)9:30～12:00	18 ●年金相談(生月支所)10:30～15:00 休 永田記念図書館	19 ●献血(平戸市役所)9:30～13:00、14:15～16:00	20 ●市民課延長窓口(平戸市役所1階③番窓口)17:15～19:00	21 ●よろず相談会(平戸商工会議所)10:00～17:00	22 ●いけばな昔と今と…そして未来(平戸文化センター)(～23日)10:00～ ●おはなし会(永田記念図書館)14:00～
23 勤労感謝の日 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや)14:00～ ●ひらど軽トラ市(木引町・宮の町商店街)9:00～	24 振替休日 ●北松北部クリーンセンター受入日(9:00～12:00、13:00～16:00)	25 休 永田記念図書館	26 ●赤ちゃんおはなし会(平戸図書館おはなしのへや)10:30～	27 ●みんなdeシネマ(未来創造館ホール)14:00～ ●市民課延長窓口(平戸市役所1階③番窓口)17:15～19:00	28 ●ハローワークin平戸市(平戸文化センター)9:30～12:00	29 ●益富組捕鯨の成り立ち(平戸市生月町開発総合センター)13:30～ ●おはなし会(永田記念図書館)14:00～ ●ライブラリーコンサート(平戸図書館)19:00～ ●島の館開館30周年記念式典(生月町博物館「島の館」)10:00～
30 ●休日のマイナンバーカード交付窓口(平戸市役所)8:30～17:00 休 永田記念図書館						

広報ひらど読者アンケート
にご協力ください。



▲アンケートはコチラ

編集後記

今月は、「あゝこの特集
 でした。取材では、朝早
 くから船に乗ったり、さま
 ざまなあゝ料理や、加工
 品の撮影を行いました。
 また、あゝの種類の見分
 け方を教えてもらったたり、
 話を聞いたりと勉強にな
 りました。取材にご協力
 いただき、ありがとうございます。
 ございました。

(洋)

9月末に平戸文化センターで開催された「オペラ根獅子浜の不知火おろくにんさま」の取材に行き初めてオペラというものを鑑賞しました。

公募した市民の皆さんはプロのオペラ歌手と一緒に4月から毎週練習をされたようで、とても素晴らしいオペラでした。

(真)



1 試合に向けて得意のサーブを練習する鴨李さん／2 試合形式の練習をする鴨李さんとチームメイト



平戸の新星 第38回

仲間とつないだ経験を、これからの力に

元気いっぱい声を出しながら仲間とコートを走り回るのは、津吉小学校バレーボール部の國竹鴨李さん。津吉小学校バレーボール部は、平戸市内で2校しかない男女混合のバレーボール部の一つ。日々の練習では、チームワークの大切さや仲間への思いやりを大切にしながら頑張っています。

お姉さんのプレーしている姿に憧れて始めたバレーボール。試合のあとは、「こうすればもっと良くなるよ」とアドバイスをくれるお姉さんの言葉が鴨李さんにとって大きな支えになっています。

最初はうまくいかないことも多かったそうですが、努力を重ね、10月には長崎県大会に出場。バレーボールの楽しさは、「仲間とラリーが続いたとき」と話します。

練習や試合を通して技術を磨くのはもちろんのこと、普段の学校生活や試合前後で「自分から挨拶をすること」を意識しています。

将来の夢は大人になること。お父さんやお兄さんが大工として働いている姿にも憧れを抱き、身近な存在への尊敬が夢への原動力になっています。

「まじめでやさしい」と周りから評される鴨李さん。これからもバレーボールで培った粘り強さを活かし、どんなステージでも自分らしく力を発揮したいと話してくれました。

『好きなことを続けられる環境に感謝して頑張って!!』

家ではまだまだ甘えん坊ですが、バレーボールをしている姿はカッコいいよ！
ずっと応援しています！

母 國竹 奈緒美 さん



津吉小学校 6年 國竹 鴨李 さん (船木町)

得意な教科は理科で、スポーツはバレーボールです。
趣味はアニメを見ることです。

平戸市長・平戸市議会議員一般選挙投票結果

10月19日(日)の平戸市長選挙・市議会議員一般選挙投票結果をお知らせします。

■平戸市長

順位	当選	得票数	氏名	年齢	新旧
1	当	8,604	松尾 有嗣	49	新
2	次	7,026	山内 貴史	47	新
3		1,823	松本 和之	71	新

■平戸市議会議員

順位	当選	得票数	氏名	年齢	新旧
1	当	1,310	綾香 良浩	50	現
2	当	1,026	針尾 直美	62	現
3	当	985	神田 全記	53	現
4	当	966	辻 賢治	75	現
5	当	933	松尾 実	63	現
6	当	919	山田 能新	66	現
7	当	908	原野 育朗	62	新
8	当	870	竹山 俊郎	72	現
9	当	856	松口 茂生	59	現
10	当	850	近藤 芳人	64	現
11	当	844	大村 謙吾	52	現
12	当	838	岡 康則	66	新
13	当	755	井元 宏三	62	現
14	当	737	吉福 弘実	70	現
15	当	732	山内信太郎	40	新
16	当	688	松本 正治	71	現
17	当	686	岡村 文雄	70	新
18	当	623	池田 稔巳	67	現
18	次	623	森 倫郷	41	新
20		615	吉住 龍三	66	現
21		592	力武 秀樹	42	新
22		190	橋崎 俊	35	新

※18位は得票数同数のため、くじ引きで決定

人口の動き

()は、前月との比較
令和7年10月1日現在

■総人口	27,329人(-41人)	■平戸地区	15,604人(-25人)
■男性	13,069人(-19人)	北部地区	9,376人(-17人)
■女性	14,260人(-22人)	中部地区	2,970人(-5人)
		南部地区	3,258人(-3人)
■世帯数	13,491戸(-1戸)	■生月地区	4,390人(-1人)
■市民課戸籍住民班	☎22-9123	■田平地区	6,496人(-10人)
		■大島地区	839人(-5人)

交通事故件数

令和7年9月末現在

■件数	27件(25件)
■死者	0人(0人)
■負傷者	38人(27人)

※()内は昨年同期

■総務課危機管理班 ☎22-9101

火災救急件数

令和7年9月末現在

■火災	16件(12件)
■救急	1,348件(1,389件)

※()内は昨年同期

■消防本部予防課 ☎22-3167

平戸あごブランドロゴマーク

今年3月に発足した平戸あごブランド推進協議会において、「平戸あご」の名称を広めるための平戸あごブランドロゴマークが完成しました。

ロゴマークのデザインは、平戸藩主・松浦氏の家紋「梶の葉」を飛魚の姿にアレンジし、平戸市内のあご生産者や製造加工事業者の売上が上昇するように願いを込めて、上向きにデザインしました。



平戸あごブランドロゴマーク

また、「平戸特産」「平戸あご」の文字と組み合わせ、色は、焼きあごに使われる炭火や平戸大橋をイメージした朱色となっています。

この平戸あごブランドロゴマークは、平戸商工会議所と平戸市商工会の共同で商標を出願しており、今後、商品のパッケージに合わせて使用できる大小2種類のシールやのぼり旗などを作成し、全国での「平戸あご」の認知度を高めていく方針です。

平戸あごブランドロゴマークの完成発表会



Interview

「平戸=あごの産地」を全国へ



平戸あごブランド推進協議会

会長 竹田 健介 さん

「あご」は平戸を代表する特産品のひとつであり、「焼きあご」や「塩あご」をはじめ数多くの加工品を平戸市内の生産者が製造しており、毎年あごにちなんだイベントが平戸市内外で開催されています。

また、平戸では古くから「焼きあご」が製造され、江戸時代には江戸藩邸に献上されたという歴史があります。

長崎県のあごの水揚量は、全体の約

38%を占め全国1位(2022漁港港勢調査)であり、その長崎県の中で平戸市は全体の約60%のあごの漁獲量を占めています。

こうした「伝統」と「全国でも有数な水揚量」を誇る重要な地域資源を、生産者の皆さんと地域が一丸となり全国に広めることで、「平戸=あごの産地」としての知名度を定着させ、平戸産のあごや平戸市内で製造されるあご加工品の価値が高まるよう、「平戸あご」のブランド化を図っていききたいと思います。

平戸あごブランド推進協議会

今年3月に発足した「平戸あごブランド推進協議会」では、あごを使用した加工品製造や飲食店の若手事業者が集まった運営部会を定期的に開催し、「平戸あご」のキャッチコピーやロゴマークの協議、あご出汁の試飲会、各種メディアに出演し「平戸あご」をPRするなど、積極的な広報活動を行ってきました。

また、部会では、総務省地域力創造アドバイザーや九州経済産業局知的財産室の職員を招いての「平戸あご」のブランディングについての協議や、ブランドロゴマークの商標出願についての協議を行うなど、あごの産地化に向けてさまざまな取り組みを行ってきました。

あごを使用した加工品製造や飲食店の中でも、若いメンバーが知恵を出し合い、伝統を守り、未来のために行動する素晴らしい取り組みです。



特集 平戸から飛ぶあごの魅力

「平戸=あごの産地」を全国へ

図 商工物産課物産振興班 ☎22-9141

あご

「あご」とは飛魚のことで、例年9月頃に吹く北風「あご風」に乗って平戸近海に來遊します。そのため、平戸市では9月～10月にかけて、あご漁が行われ、全国でもトップクラスのあごの産地となっています。

2艘の船で網をつないで引く伝統的な漁法は平戸の秋の風物詩となっています。

平戸あごブランド推進協議会

平戸の特産品である「あご」を全国に広め、「平戸=あごの産地」の認知度を高めることを目的に、平戸市や商工会議所、商工会などで構成される平戸あごブランド推進協議会が令和7年3月に設立されました。

協議会では、「平戸あご」の名称で地域団体商標を取得するため、出願者である商工会議所と商工会が中心となり、ブランド定義や宣伝方法など取組内容が協議されています。

新商品開発

全国的に「あご」と言えば「あごだし」がイメージされますが、平戸市では「だし」だけでなく、「缶詰」や「カレー」「そばろ」「ピザ」など、あごの美味しさを味わせる、新しいジャンルのさまざまな加工品が開発されています。

また、飲食店でも、「あごちゃんぽん」「あごの天ぷら」など、あごを使った料理が提供されましたが、新たに「あごのひつまぶし」が開発され、多くのあご新商品が開発されています。

今後の取り組み

平戸市では、「あご」は主に加工品の原料として使用されていますが、平戸市内の飲食店では「あご」や「あごだし」が味わえるメニューがまだまだ少ないのが現状です。

今後は、「あご」を活用した飲食メニューを提供する店舗を増やす取り組みのほか、雑貨などのジャンルでも「あご」が使用されていくことが期待されています。

加工品

平戸市内の事業所では、毎年多くのあごを使った加工品が開発され、店舗やイベントで販売しています。また、平戸市外でもアンテナショップやイベントなどの店頭並び「平戸あご」のPRを行っています。

ここでは、今年度新たに完成した加工品の一部をご紹介します。

新食感のあごかまぼこ!



大吉かまぼこ(川内町)

すみだ かずき
角田 和輝さん



まめぎょらい
▲豆魚播

石臼で魚をかまぼこにする工程「播漬」から名付けた「豆魚播」。豊富な栄養素を含む「あご」のすり身と食物繊維が豊富な「大豆」が原料で、豆腐の風味が味わえる柔らかいかまぼこです。現在はイベント時のみ販売。

新ジャンルのご当地商品!



平戸観光協会(崎方町)

やまぐち ともみ
山口 朋美さん



▲あごのみキーマ

「あごのみキーマ」はあご100%のミンチをキーマカレーに、「飛魚の身ぼろぼろ」はご飯に合うヘルシーな魚そぼろに仕上げました。どちらも「若い世代にも、もっとあごを食べてもらいたい」と開発しました。

既存商品を活かして新たな特産品に!



長田食品(大久保町)

ながた かなこ
長田 香奈子さん



▲食べるあご味噌

大豆を使用せず、あごから作ったあご醤油を使用した「あごみそ」。カルシウムやDHAなどの栄養素が多く含まれており、甘辛く誰にでも好まれる味になっています。ご飯や野菜スティックにつけるとおいしいです。

飲食メニュー

平戸市内の飲食店では、「あご」を使った多彩な料理を味わうことができます。ここでは、その一部をご紹介します。

今後も、さらに多くの店舗で「あご」を使ったメニューを提供できるよう飲食店と連携しながら「平戸あご」の産地化を推進していきます。

今までになかった「あご」料理を!



▲あごひつまぶし



平戸瀬戸市場(田平町)

たわらや はるな
俵屋 春菜さん

あごひつまぶしは、まずは甘だれにつけて焼いたあごをそのまま食べ、次に薬味を加えて食べる。最後はあご出汁でお茶漬けにし、3つの味が楽しめます。以前は期間限定でしたが、好評で定番メニューになりました。

地元のソウルフードでもあご出汁を!



▲あごちゃんぽん



一楽(木引田町)

きむら かよこ
木村 佳世子さん

平戸ちゃんぽんのスープとあご出汁を合わせ、あごのすり身揚げをトッピングした「あごちゃんぽん」。もともとイベント用に作ったものでしたが、お店でもメニューに加え、皆さんに大好評です。

昔からの地元の味を!



▲アゴ天プラ定食



海鮮めしどころあまちゃん

シーサイド(崎方町)
よしだ よしかず
吉田 芳一さん

うちでは旬の魚の天ぷらを提供しています。30年以上前からあご漁師の家庭では、あごの天ぷらを食べており、あご漁がある9月～10月の期間限定「アゴ天プラ定食」は観光客や地元の皆さんに大好評です。

平戸あごPR隊長「とびまる」

平戸特産の「あご」をPRするために、応募総数約700件の中から平戸あごPR隊長「とびまる」が誕生しました。

「とびまる」は、平戸市のあご文化を全国へ広めるため、平戸市内外のイベントでPR活動に飛び回っています。

元気がよく活発で飛び跳ねることが大好きなとびまるは、「ゆるバス(旧ゆるキャラグランプリ)2025決選投票」に参加。全国のゆるキャラと交流するとともに、PRタイムでは特設ステージで特技の走り幅跳びを披露しました。

平戸市内販売店では、とびまるのご当地キーホルダーやステッカーが販売されており、今後もさまざまなグッズの作成が期待されています。



◀ ツーデーウォーク大会



◀ 津吉茶市

平戸市内外のイベントでの取り組み

塩あごと新米おにぎりの振る舞いが大人気の「平戸新あご新米祭り」(写真右)、さまざまなあごグルメやあご加工品が楽しめる「平戸くんち城下つんの一で祭」など、平戸の秋は「あご」が楽しめるイベントが盛りだくさんです。

また、福岡市での商談会では、食品業界へ「平戸あご」の宣伝を行い、東京の小売店や飲食店での「平戸あごフェア」開催など、販路開拓に取り組んでいます。

アンテナショップでの取り組み

東京都に開設している、平戸市アンテナショップでは、さまざまな平戸あご商品を販売しています。

9月に東京都豊島区(JR巣鴨駅前)に期間限定で開設した巣鴨ひらど商館では、店内に「平戸あごブランドロゴマーク」が飾られています。



特集
明日はもっと自由に。 気づいて、動いて、安心できる社会へ

パープルライトアップ&パープルリボン運動 企画課地域振興班 ☎22-9105



11月12日～25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」

この期間、日本各地で建物やモニュメントが紫色に照らされ、平戸市でも平戸城と幸橋がライトアップされます。

「パープルライトアップ」は、暴力のない社会を願う気持ちを一人ひとりが共有するための光であり、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、「全ての人が尊重される社会を」というメッセージを、私たちにそつと語りかけています。

また、同じ思いを込めた取り組みとして「パープルリボン運動」があります。パープルリボンツリーにリボンを結ぶ、リボンを身につける、SNSでこれらの写真を発信する、そのどれもが、暴力のない社会をつくるための大切な一歩になります。

私たちにできること

女性に対する暴力は、殴る・蹴るなど身体的なものだけではなく、経済的な支配、相手が望まない性的な

行為など、形を変えて日常の中に潜んでいる場合があります。

自分には関係ないと思うかもしれませんが、周囲の誰かの小さな声に気づくこと、気づいたら勇気を出して声をかけてみるなどの小さな行動が支援の第一歩になります。

平戸市でも、期間中、市役所本庁ロビーや未来創造館などでパープルリボンツリーの展示を行います。ツリーに結ばれた紫のリボンには、暴力のない社会を目指すという願いが込められています。

私たち一人ひとりができることは、小さいことかもしれませんが確かな力になります。あなたが結んだひとつのリボンが、誰かの勇気になるかもしれません。

現在、平戸市では「男女共同参画に関する意識調査」を実施中です。ぜひ、皆さまの声をお聞かせください。

男女共同参画に関する意識調査はこちら▼



Interview



平戸市内在住
いのもと 井元 さん

このリボンに込められた思いをもっと多くの人に知ってほしい

「平戸市役所に来た時に準備中のツリーを見たんです。最初はきれいな飾りだなと思って近づいたんですけど、担当者から説明を聞いて、「女性に対する暴力をなくす運動」の一環だと知りました」と話すのは、平戸市内在住の井元さん。

井元さんはそれまで、「パープルリ

ボン」という言葉を聞いたことがなく、ニュースなどでDVの話題を目にしても、どこか遠いできごとのように感じていました。

パープルリボンツリーを見て、さまざまな暴力は、平戸のものと身近に存在することなのかもしれないと思うようになったといいます。

暴力をなくすことは、すぐにできることではありません。でも、知ること、話すこと、思いやること、それぞれができる「やさしさの行動」が積み重なれば、明日はもっと安心して暮らせる社会になっていくはずだと。

「リボンを結ぶという小さな行動の積み重ねが、より良い社会づくりに繋がればいいと思います」と話してくれました。

Interview



平戸市男女共同参画推進委員
なかむら きよみ 中村 貴代美 さん

楽しみながら、誰もが自分らしく生きられるまちへ

平戸市の男女共同参画の取り組みに関心を持っていたところ、広報誌の委員募集を見たのがきっかけで、男女共同推進委員として昨年度から活動するようになりました。

推進協議会の最初の議題は「パープルリボン運動」や平戸城と幸橋の「パープルライトアップ」の取り組みが市民に浸透していない事への対応の検討でした。私自身も言葉は聞いたことがありましたが、それが「女性に対する暴力をなくす運動」(DVや性犯罪、セクハラ、ストーカー行為などの暴力が無い社会の実現に向けて、広く国民の意識を高める運動)であることを学びました。

「男女共同参画推進」という言葉を聞くと、女性のための運動と思う人もいらっしゃるかもしれませんが、私は「女性も男性も、年齢に関わら

ず、誰もがそれぞれの価値観や希望に応じて自分らしく、共に暮らしやすい社会を目指すこと」だと考えています。

「男性はこうあるべき」「女性はこうあるべき」など、無意識による思い込みが、自分や他人の可能性を狭めたり心身を傷つけたりしていないか、まずは「知ること」「気づくこと」が、社会を変える最初の一步になると思います。身近な人に優しく声をかけること、誰かの意見を否定せずに耳を傾けること、そうした小さな行動の積み重ねが、互いを尊重し合える地域社会(明るい未来の平戸)を育てていくのだと信じています。

10月末の平戸市福祉健康まつりでは、来場者と「パープルリボン・ベア」の作成体験を行いました。「パープルリボン運動」を知り「身近な人を大切にすること」に気づくきっかけになつてもらえたら嬉しいですね。

パープルリボン・ベア▼



令和8年度アルベルゴ・ディフーゾタウン推進事業 事業者事前相談について

詳細はこちら▼



☎ 観光課観光振興班 ☎22-9140

補助対象者 平戸市アルベルゴ・ディフーゾタウン計画書に記載しているモデル地区内の空き家などを改修して事業に取り組む人
※モデル地区とは平戸城下町エリア、田助地区エリア、大島村神浦地区エリア

補助率・補助額(上限あり)
▶国補助金(観光庁) 対象事業費の2分の1以内
▶平戸市補助金 国の補助対象経費から国補助金を控除した額の2分の1を乗じて得た額
※国の補助金の採択を受け、平戸市の補助金審査会で採択を受けたものに限る

相談申込期限 12月19日(金)午後5時

提出方法 平戸市役所観光課に関係書類を直接持参または郵送・メールで提出(郵送の場合は期限必着)

地域おこし協力隊活動報告 vol.14 地域の人たちの憩いの場として

そのだ みき
園田 美貴 隊員

平戸市ホームページに活動報告を随時掲載します。ぜひご覧ください。▶



☎ 企画課移住・定住政策班 ☎22-9105

自然とふれあい、心癒される紙漉の里へ

紙漉の里は、豊かな自然に囲まれ、心も体も癒される場所です。澄んだ空気と清らかな水、緑豊かな山々に包まれながら、訪れる皆さんはゆったりとした時間を過ごしています。

この夏も、沢登りやそうめん流しといった涼を感じるアクティビティに加え、今夏から新たに始めた「紙すき」体験やワークショップが大変好評でした。

また、バーベキューやキャンプなど、自然の中で楽しめるアウトドアも充実しており、家族や友人との思い出づくりにぴったりのスポットです。これからの季節は、山々が赤や黄色に染まる紅葉の絶景が見頃を迎えます。秋の澄んだ空気の中で、ゆったりとした時間を過ごしてみませんか。

紙漉の里では、皆さんの思い出づくりのお手伝いを通



▲沢登りの様子



▲「紙すき」体験で制作した和紙



▲大人も楽しんだ流しそうめん

じて、一人でも多くの人と繋がり、地域の魅力を広く知ってもらえるよう、SNSでの情報発信にも力を入れています。ぜひフォローをお願いします。

平戸市農業委員会から農地所有者の皆さんへ

大地のめぐみ

☎ 農業委員会事務局
(農業振興課内) ☎22-9172



農地の転用、売買、改良は届出が必要です

農地の転用とは、農地を宅地や駐車場、資材置き場、太陽光発電の設置など、耕作以外の目的で使用する事です。このような転用を行う際は、農業委員会の許可が必要です。許可を得ずに違反転用した場合、3年以下の懲役または300万円以下の罰金(法人の場合は1億円以下)を科せられることがあります。

また、農地のかさ上げや複数の農地をまとめるなど、農地の改良を行う場合も、農業委員会への届出が必要です。農地の転用や売買などをお考えの場合は、農業委員会へご相談ください。

農地の貸借は必ず農業委員会へご相談を

農地の貸借を行う場合、たとえ親戚や知人同士であっても、口約束だけでの貸借は「ヤミ小作」になります。特に相続が発生した場合などは、トラブルに発展するケースもあります。農地の貸借を行う際は、必ず農業委員会へご相談ください。

また、令和7年度からは農地中間管理機構(農地バンク)を通して利用権の設定を行うことが原則となりました。公的機関が仲介することで、安心・安全な貸借が可能となり、貸借期間が終了すれば、農地は所有者に返還されます。なお、従来の農地法に基づく貸借設定も引き続き利用可能です。

農業者年金を知っていますか？

農業者年金は、少子高齢化に強い積立方式・確定拠出型の年金制度です。経営者だけでなく夫婦や親子で揃って加入することを推奨します。

以下の要件を満たす人はどなたでも加入できます！

- 加入要件 ①年間60日以上農業に従事
②国民年金第1号被保険者
③20歳以上60歳未満の人

○農業者年金のポイント

- ▶農業者が広く加入できる終身年金(80歳前に亡くなった場合は一時金を遺族に支給)
- ▶保険料は家族の分も含め全額社会保険料控除の対象
- ▶月々の保険料は2万円～6万7千円の範囲で自由に設定でき、いつでも見直し可能
- ▶保険料の支払いが困難な場合は途中脱退ができ、いつでも再加入可能
- ▶脱退一時金はなく、将来、年金として支給

※詳しくは、農業委員会までご相談ください。

農地を次世代に引き継ぐために(地域計画)

地域農業の将来の在り方を示す地域計画を平戸市内39地区で策定しています。

この地域計画は一度作成して終わりではなく、今後も農地の所有者や耕作者の皆さんと継続して話し合い、農地利用の意向を確認しながら、地域計画の改善・改良を図る必要があります。

平戸市から話し合いへの参加をお願いする場合がありますので、積極的なご協力をお願いします。



▲大島の山戸田地区の水田



▲地域計画についての詳細はこちら

見やすい!分かりやすい!全国農業新聞!

全国農業新聞は、地域農業者の代表機関である農業委員会のネットワークが発行する農業総合専門紙です。

- 発行日 毎週金曜日
- 申込先 ▶農業委員会事務局
▶地区農業委員
- 購読料 月額700円



最低賃金改定

12月1日から長崎県の最低賃金が改定されます。

農作業の受委託を行う場合は、時間当たり「1,031円」を下回らないようご注意ください。



まち協トピックス 11月のイベント情報などをピックアップ

11月のまち協の取り組みにご注目ください！

☎ 企画課地域振興班 ☎22-9105

◆陸上自衛隊第4音楽隊演奏会in平戸

と き 11月16日(日)午後1時30分～(午後1時～開場)

ところ 平戸文化センター大ホール

全国にある自衛隊音楽隊。中でも屈指のパフォーマンスで観客を魅了する「陸上自衛隊第4音楽隊」が平戸市で演奏します。また、猶興館高等学校の吹奏楽部も出演予定で入場料無料です。迫力ある生演奏をお楽しみください。

平戸まちづくり運営協議会 ☎22-7080



◆世代交流津吉ふれあいまちりんピック

と き 11月30日(日)午前9時～受付

ところ 津吉小学校体育館

募集期限 11月10日(月)

ボーリング、魚釣り、射的、スカットボールなど全部で8種目の競技を行います。津吉地区在住で小学生以上の人限定。3人1チームで参加費無料。

津吉地区まちづくり運営協議会 ☎27-0611



※掲載しているイベントの開催については、変更となる場合があります。



平戸市の自然や文化、歴史的遺産の魅力を紹介

平戸学講座 vol.11

☎ 文化交流課文化遺産班 ☎22-9143

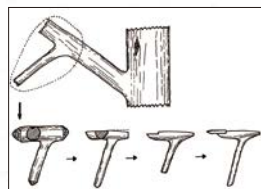
木材の利用

平戸市田平町には里田原遺跡という弥生時代の遺跡があります。そこでは、木材を加工して作られた道具、いわゆる木製品が大量に出土しています。特に多く見つかったのが、石斧の柄や鍬の刃の部分など、伐採具や掘り具といった、農耕や開墾に使われた道具です。木を切る伐採具で土地を広げ、鍬などの掘り具で台地を耕すことで、住居などの生活領域や田畑などの生産領域を確保していたと考えられます。

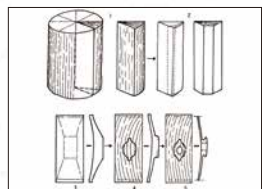
柄の加工は、図のとおりY字やT字に伸びる枝を丸ごと切り出して、持ち手と石斧を結びつける部分を細かく加工して作成します。鍬の刃の部分を制作する場合、まず丸太を切り出して、何等分かに切り分けます。その際に発生する凹凸を利用して、柄を通すための穴など細かく加

工を施せば完成です。

木材は道具としてだけでなく、火を燃やす燃料としても活用され、古代から人類にとって欠かせない資源であったことがうかがえます。



▲柄(石斧)の作成



▲鍬(刃の部分)の作成順序



▲石斧(木製の柄)※里田原遺跡出土遺物

『今すぐ家族でやりたい休日を楽しむ99のリスト』
著／むびー
出版社／CEメディアハウス
親が子どもと過ごせる時間は案外短いもの。遠くに出かけなくても、お金をかけなくても、家の中や近所で楽しめるヒントがたくさん。読んで想像するだけでも楽しい。何でもない日が特別な日になるかもしれません。



『まる丸伊勢参り』

著／畠中恵
出版社／KADOKAWA

主人公九郎の姪、結に大阪の名家への養子話が舞い込んだ。しかしそこから迎える者は来ず、なぜか結を伊勢まで連れてきてほしいとの文が届く。九郎は結と伊勢へ向かうことになるが、その道中で困り事に遭遇し、妙案を求められる。仔犬の「まる丸」と共に行く、江戸から伊勢への旅物語。



『人生100年時代のグラウンド・ゴルフ』
著／朝井 正教
出版社／ベースボール・マガジン社
グラウンド・ゴルフは国が生涯スポーツとして考案したもので、著者はこの考案に携わった人物です。自分の都合がいいときに、「1人でも」、「夫婦でも」、「家族でも」、「少人数の間でも」自由にプレーして健康長寿を目指しませんか？



『タブレットで作ろう！動画作成丸わかりブック』

著／シナリオ・センター
イラスト／しゅんぶん
出版／岩崎書店

タブレット一つで動画作成する方法をプロの講師が教えます。動画編集だけでなく、テーマ設定や上手な伝え方まで、丁寧に解説されています。GIGAスクール構想、ICT教育にも対応している一冊です。



『ほねほねザウルスぼうけん大百科 ほねほねランドへようこそ！』

原案・監修／カバヤ食品株式会社
編著／ぐーぶ・アンモナイツ
出版／岩崎書店

大人気！ほねほねザウルスシリーズ最新刊。火山、海、空、砂漠、地底、そして宇宙を泳ぎ異次元へ。ほねほねザウルスのこどもたちが、シリーズの中で冒険してきたフィールドを紹介している本です。



『ドーナツづくりはたいへん！』

作／種村有希子
出版社／ほるぷ出版

森のお家で暮らすこびとのモモとメメ。遊びに来るお友達のために、ドーナツをつくることにしました。そこで2人は朝早くから、はりきって森へ材料集めにでかけるのですが・・・。



図書館のイベント情報

会 場	主 な イ ベ ント	開 催 時 間
平戸図書館	おはなし会（おはなしのへや）	毎週日曜 午後2時～
	赤ちゃんおはなし会（おはなしのへや）	12日(水)・26日(水) 午前10時30分～
	「みんなdeシネマ」(未来創造館ホール) 『お終活 熟春！人生、百年時代の過ごし方』(日本113分)	15日(土)・27日(木) 午後2時～
	ライブラリーコンサート(平戸図書館) ■今月の出演は、「琴樹会 大正琴クラブ」の皆さんです。お楽しみに。	29日(土) 午後7時～
永田記念図書館	おはなし会(永田記念図書館) ※随時変更することがあります。	毎週土曜 午後2時～
	脳トレ教室(永田記念図書館)	10日(月) 午前10時～

今月の休館日 永田記念図書館：11月4日(火)・11日(火)・18日(火)・25日(火)・30日(日)

各図書館・図書室連絡先

平戸図書館	☎22 - 4017
永田記念図書館	☎22 - 9182
南部公民館図書室	☎22 - 9191
生月図書室	☎22 - 9202
田平町中央公民館図書室	☎22 - 9211
大島村公民館図書室	☎55 - 2511

図書館ホームページ

<http://www.hirado-lib.jp>
スマートフォンなどから二次元コードを読み込んで簡単にアクセスできます。



SNSを使った投資詐欺に注意

SNS投資詐欺とは、SNSなどを通じて被害者と知り合い、信頼関係を築いた後に「必ず儲かる」といった甘い言葉で投資を勧誘し、架空の投資アプリやサイトに誘導して入金させる詐欺です。最終的には、投資金名目や出金手数料名目で金銭をだまし取られます。

また、被害額が大きくなる傾向があり、偽の利益表示や著名人の名前・写真を悪用する手口も、多く確認されています。

平戸市内でも、「暗号資産を運用すれば利益が出る」などと話を持ちかけられ、現金をだまし取られるという被害が発生しています。巧妙な手口で、若者から高齢者まで幅

広い世代が狙われ、誰もが巻き込まれる可能性がある詐欺です。

被害に遭わないために

SNS投資詐欺の被害を防ぐために、次のことに注意してください。

▼「必ず儲かる」などの投資話は信用しないでください。

▼インターネット上の投稿や広告を安易に信用しないようにしましょう。

▼連絡先がSNSのみの相手を信じて投資はしないでください。

▼振込先が個人口座の場合は、詐欺の可能性を疑ってください。

困ったら、一人で悩まず消費生活センターや警察に相談しましょう。



問 市民課消費生活センター ☎22-9122

一地域でいさいさ一通いの場 VOL.100

平戸市内各地域で、週に1回以上、「平戸よかよか体操」や趣味活動を行う住民主体の通いの場を紹介します。

☎ 長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎22-9133

「楽しみながら、続ける工夫」

令和6年10月に活動を始めた、「はつらつ!早福」。団体設立から1年を経過しましたが、にぎやかに介護予防に取り組んでいます。

はつらつ!早福 代表/里崎 クミ子 さん

活動日/毎週水曜日 午後6時30分～

活動場所/旧早福町へき地保育所

開催地区/早福地区

特徴/よかよか体操前に全国各地のラジオ体操を実施し、工夫しながら活動を続けています。夜の時間を活かし、楽しく交流できる場所です。



「平戸よかよか体操」CD・DVDを無償貸し出し中です!また、平戸市ホームページでも動画を公開しています!

11月のオレンジカフェ日程表

※参加料がかかる場合があります。

平戸市内各地域でオレンジカフェを開設しています。内容は、脳トレ、認知症予防講話、情報交換、茶話会、専門職相談など、事業所ごとに異なります。参加する際は、下表の連絡先に事前にご連絡ください。

名 称	と き	と ころ	連絡先
認知症予防カフェ「とかじん」	11月30日(日) 10:00～12:00	デイサービスセンターとかじん(岩の上町)	デイサービスセンターとかじん(☎23-3388)
介護予防カフェ「毎快Deカフェ」	11月8日(土) 9:00～11:00	木引田介護スクエア内(木引田町)	リハビリ特化型通所介護毎快(☎22-7154)
介護予防カフェ「よろうで喫茶」	11月18日(火) 10:15～12:00	平戸市社会福祉センター(岩の上町)	社会福祉協議会(☎22-2180)
介護予防カフェ「えつなん」	11月9日(日) 10:00～11:30	平戸市ふれあいセンター(紐差町)	代表 濱田(☎090-3850-8153)
介護予防カフェ「なんぶカフェ」	11月27日(木) 10:00～12:00	多目的研修センター(辻町)	平戸市社会福祉協議会(☎22-2180)
認カフェ「いなほ」	連絡先へお尋ねください。	和く話く交流館(生月町)	いなほグループ(☎53-3012)
介護予防カフェ「ゆ〜らり」	11月19日(水) 10:30～12:00	生月高齢者生活福祉センター(生月町)	平戸市社会福祉協議会生月支所(☎53-2615)
介護予防カフェ「ふれあいカフェ」	11月12日(水) 14:00～16:00	大島高齢者生活福祉センター(大島村)	平戸市社会福祉協議会大島支所(☎55-2100)
介護予防カフェ「ニコニコ」	11月6日(木) 13:30～15:00	平戸市福祉保健センター(田平町)	平戸市社会福祉協議会田平支所(☎57-2223)
介護予防「ふれあいカフェ」	11月19日(水) 10:00～11:30	東地区交流センター(田平町)	田平まちづくり協議会(☎29-9008)

我在平戸

vol.16

国際交流員の日記

「食補」という考え方

秋になると平戸では、シイラやあご、柿、カボチャなど、旬の食材が食卓に並びます。季節に合わせて料理を変える発想は、日本の食文化に根付いています。中国にも「食補」と呼ばれる似た考え方があり、食材を通じて体調を整える伝統があります。

中国には「薬食同源」という言葉があり、食事は、健康を守る大切な手段でもあります。季節ごとに食材を選び、春は肝、夏は心、秋は肺、冬は腎をいたわるという考え方が生活に浸透しています。

例えば、乾燥しやすい秋には梨と白きくらげのスープで潤いを補い、銀杏や栗を炊き込みご飯や煮物に使います。



▲秋冬定番デザート「黒ごま糊」



国際交流員
張 芸
(チョウ・ゲイ)
(中国出身)

甘味では黒ごま糊や栗入りデザートが人気で、体を温め、血を養うとされています。お茶も食補の一つで、菊花茶や枸杞の実を入れたお茶が日常的に飲まれています。

食補は、身体の陰陽バランスを整え、自然との調和を大事にするのが特徴です。最近では、忙しく働く若い世代の間でも「養生」が一つのトレンドとなり、「養生スィーツ」や「健康茶」が流行しています。食補の伝統が現代に受け継がれている証拠ですね。

問 文化交流課交流推進班 ☎22-9143

健康教室を実施します！

☎ 健康ほけん課健康づくり班 ☎22-9125

生活習慣病を予防するためには、年に1度の健康診査で自分の体の状態を知り、生活習慣を見直すことが大切です。今回は、長崎県立大学看護栄養学部栄養健康学科の飛奈卓郎教授を講師にお迎えし、健康教室を実施します。運動を生活習慣に取り入れるきっかけとして、ぜひ、健康教室にご参加ください！

○と き 11月29日(土)午後1時30分～ ○ところ 平戸市田平町体育館

○対象者 ①～③の全ての要件を満たす人

①平戸市民 ②膝痛・関節痛がない人 ③医師から運動制限をされていない人

○申込期限 11月14日(金)

※参加する人は右の二次元コードからお申し込みください。



今月の
特ダネ

11月は「秋のこどもまんなか月間」～オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン～

☎ こども未来課子育て支援班 ☎22-9137

すべての子どもは、守られる存在であるだけでなく、大人と同じようにひとりの人間として権利を持っています。

子どもの権利条約4つの柱

- ①生きる権利 住む場所や食べ物があり、医療を受けられるなど、命が守られること
- ②育つ権利 勉強したり遊んだりして、持って生まれた能力を十分に伸ばしながら成長できること
- ③守られる権利 紛争に巻き込まれず、難民になったら保護され、暴力や搾取、有害な労働などから守られること
- ④参加する権利 自由に意見を表したり、団体を作ったりできること

児童虐待とは

身体的虐待	殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、首を絞める、溺れさせるなど
性的虐待	子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィティの被写体にするなど
ネグレクト	家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔な環境の中で生活させる、車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かないなど
心理的虐待	言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(面前DV)など

児童虐待やあなた自身が子育てについて悩んだら、迷わずお電話ください

○児童相談所虐待対応ダイヤル ☎189 (※通話料無料)

○児童相談所相談専用ダイヤル ☎0120-189-783 (※通話料無料)

○こども未来課子育て支援班 ☎22-9137

※通告や相談した人の情報や内容に関する秘密は守られます。

親子のための相談LINE

子育てや親子関係に悩んだとき、18歳未満の子どもや保護者が匿名で相談できます。

○相談方法 LINE公式アカウント「親子のための相談LINE」を右の二次元コードから友だち追加し、トーク画面の案内に沿って入力してください。



子育て・健康応援コーナー



このコーナーでは、子育てや健康に関する旬な情報を「お知らせ」します。

特定健診やがん検診などの日程は、対象者に配布予定の「平戸市健(検)診日程表」をご覧ください。



11月の各種相談および赤ちゃんの健診など

☎ こども未来課母子保健班 ☎22-9136

日にち	ところ	種類および受付時間
11月12日(水)	平戸文化センター	3 12:30～12:45
11月14日(金)	平戸市福祉保健センター(田平)	育 妊 母 10:00～11:30
11月19日(水)	ふれあいセンター	1 3 12:30～12:45
11月25日(火)	平戸文化センター	乳 12:45～13:15
11月26日(水)	平戸文化センター	1 12:30～12:45

乳 乳児健診 1 1歳6カ月児健診 3 3歳児健診 妊 妊婦健康相談 母 母子健康相談 育 母乳育児相談支援 パ パパ・ママ教室

親子で遊んで、ママ友作ろう(就学前交流の場)

※開所時間などの詳しい情報は、子育て応援ガイドブック「おひさま」をご覧ください。

施設名	連絡先	施設名	連絡先	施設名	連絡先	施設名	連絡先
トコトコ (田平:保健センター)	57-1943	中津良保育所 (南部:中津良保育所)	27-0475	よちよちクラブ (生月:山田児童館)	53-1759	おひさまひろば (田平:平戸口社会館)	57-0236
あいちゃん広場 (北部:愛の園保育所)	22-2244	堤保育園 (南部:堤保育園)	27-1084	めばえ広場 (生月:認定こども園めばえ)	53-0496	さくらんぼ広場 (田平:若葉保育園)	57-3028
かもめネットワーク (北部:しおかこども園)	22-3360	小鳩こども園 (南部:小鳩こども園)	27-0333	いきつきげんきっこ広場 (生月:生月こども園)	22-9206	はなぞの広場 (田平:花園認定こども園)	57-0744
みのりの樹1 (北部:みのりこども園)	22-2575	津吉保育所 (南部:津吉保育所)	27-0222	やよいプレイランド (田平:やよい幼稚園)	57-0789	しまっこ広場 (大島:大島村保育所)	55-2006

11月の休日当番医(診療時間:午前9時～午後5時)

☎ 平戸市医師会 ☎20-0011

日にち	医療機関	住 所	連絡先
11月2日(日)	谷川病院	平戸市田平町山内免400番地	57-0045
11月3日(月・祝)	北川病院	平戸市浦の町737番地	22-2344
11月9日(日)	柿添病院	平戸市鏡川町278番地	23-2151
11月16日(日)	青洲会病院	平戸市田平町山内免612番地4	57-2155
11月23日(日・祝)	くわはら病院	平戸市宮の町581番地	22-2306
11月24日(月・祝)	柿添病院	平戸市鏡川町278番地	23-2151
11月30日(日)	青洲会病院	平戸市田平町山内免612番地4	57-2155

いざというとき

急な病気やケガで救急車を呼ぶ?病院に行く?迷ったら

●救急医療電話相談
☎ # 7119

子どもが急な病気になったら

●小児救急電話相談センター
(受付時間18:00～8:00)
※土日祝日は24時間対応
☎ # 8000 または
☎095-822-3308



見逃せない情報がココに

見落としがちな「募集」「お知らせ」などの「情報」が満載
このページも見落とさないで、要チェック!

■平戸市役所 ☎22-4111 ■生月支所 ☎22-9200 ■田平支所 ☎22-9210 ■大島支所 ☎55-2511
■中部出張所 ☎22-9180 ■南部出張所 ☎22-9190 ■館浦出張所 ☎22-9204 ■度島連絡所 ☎22-9176

募 集

陸上自衛隊高等工科学
校生徒募集

推薦採用試験

○受付期限 11月28日(金)
○応募資格 中卒(見込含)
17歳未満の男子、学校長
推薦必要

○試験日 令和8年1月10
日(土)～12日(月・祝)の
うち1日

○試験内容 筆記、作文、口
述、身体検査

一般採用試験

○受付期限 令和8年1月
15日(木)

○応募資格 中卒(見込含)
17歳未満の男子

試験日

▼一次試験 令和8年1月
25日(日)

▼二次試験 令和8年2月
12日(木)～15日(日)の
うち1日

試験内容

▼一次試験 筆記、作文
▼二次試験 口述、身体検
査

▼網戸で蚊の侵入を防ぐ
③十分な休養・栄養・睡眠
◎問 長崎県北保健所地
域保健課
(☎57-39333)

令和7年度狩猟免許試験

令和7年度の狩猟免許試
験が行われます。受験を希
望する人は、関係書類を添
えて長崎県県北振興局農林
部農業企画課までお申し込
みください。

※長崎県猟友会が開催する
事前講習会の受講を推奨
します。

○とき 令和8年1月25
日(日)

○ところ 佐世保市相浦地
区コミュニティセンター(佐
世保市川下町209-5)

○試験科目 わな猟免許、第
一種銃猟免許

○受付期間 11月4日(火)
～28日(金)



詳細はこちら▼

◎問 農業振興課農村対
策班
(☎22-9151)

平戸ナイトミュージア ムを開催

ナイトミュージアム

○とき 11月1日(土)～
令和8年1月12日(月・祝)
(鄭成功ランタンナイトは11
月16日(日)から実施)

○ところ 平戸城、亀岡公
園、平戸港交流広場、平
戸オランダ商館、鄭成功
記念館付近

○内容 各施設のライトア
ップイベント

点灯式

○とき 11月16日(日)午
後4時～午後7時

※点灯式は午後6時～

○ところ 平戸港交流広場

○内容 よさこい披露、ナ
イトバブルショーなど

◎問 観光課観光振興班
(☎22-9140)



詳細はこちら▼

根獅子小学校最後の相撲大会

◎問 根獅子小学校 ☎22-9233



今年度で閉校となる根獅子小学校で、PTA主
催の最後の相撲大会が開催されました。子ども
たちは元気いっぱいに土俵に立ち、力強い組み
を見せました。地域の皆さんも見守る中、笑顔と
拍手に包まれた、思い出に残る大会となりました。

西海国立公園指定70周年を記念して

◎問 観光課観光振興班 ☎22-9140



西海国立公園指定70周年を記念して、株式会
社ミラクル乳業の協力のもと、西海国立公園指定
70周年記念ロゴがデザインされた紙パック牛乳が、
長崎県内の小中学校の学校給食(9月中)で提供
されました。

※推薦・一般採用試験の試験
会場は受付時または受験
票交付時にお知らせします。



詳細はこちら▼

◎問 自衛隊長崎地方協力
本部佐世保出張所
(☎0956-23-1231)

職業訓練生募集(障が いのある人)

福岡障害者職業能力開発
校では、令和8年度の訓練
生を募集します。

○募集科目 ①3D・CAD
科、②プログラム設計科、③
商業デザイン科、④OA事
務科、⑤流通ビジネス科(流
通ビジネス科音声パソコン
コース)、⑥総合実務科、⑦
職域開発科

○訓練期間 1年間(②は2
年間、⑦は6カ月間)

○訓練定員 ①～④20人、⑤
30人(うち5人は音声パソ
コンコース)、⑥15人、⑦10人

○募集期間 11月10日(月)

お知らせ

日本脳炎感染症

長崎県県北保健所管内で、
日本脳炎の患者が1例確認
されました。人から人への感
染はなく、感染者を刺した
蚊から他人に感染すること
はありません。

○症 状 潜伏期間は6日
～16日で、発症すると高
熱・頭痛・嘔吐・めまい
などが現れ、重症化する
と死亡に至ることもあり
ます。

予防法

①日本脳炎ワクチンの接種

②蚊に刺されない工夫

▼夕方～夜明けの外
出を控える

▼長袖・長ズボンの着用

▼虫よけスプレーの使用

九州電力

九州にもっとオール電化を

オール電化キャンペーン

Wでチャンス!

商品券または選べるデジタルギフト

ご応募で対象者全員もらえる!

8,000円相当

50名様に抽選で当たる!

30,000円相当

現在、ガス・石油機器等をご利用で、購入対象期間中に対象のエコキュートまたは、IHクッキングヒーターをご購入・ご成約し、設置することでオール電化となる方!(新築の方は除く)

※キャンペーン適用にはその他条件があります。詳しくはキャンペーンサイトをご確認ください。

購入対象期間 2025.10.1(水)～2025.12.31(水)

応募期間 2025.10.1(水)～2026.1.31(土)

平戸推薦

ふるさとの味

ひらどロマン

ひらどロマン

平戸市森林組合

平戸市宝亀町91-1
TEL 0950-28-0300

平戸市戸石川町7-1
TEL 0950-22-3104

お知らせ

令和8年度からの乳幼児への育児用品貸出事業の内容変更

令和8年度から、育児用品の貸出内容を変更します。

○育児用品・貸出期間

- ①ベビーベッド 満1歳に達する日まで
②チャイルドシート 満1歳に達する日まで（市民税非課税世帯については、満2歳に達する日まで延長可）

※現在行っているベビーバス、ベビースケールの貸出は終了します。

○貸出対象者 乳児の保護者または里帰り先の祖母など。

○問 こども未来課子育て支援班

（☎22-9137）

秋の全国火災予防運動

11月9日～15日は「秋の全国火災予防運動」期間です。

ねりんピック全国大会出場を報告

9月19日に小林則章さん（明の川内町）が市長室を訪れ、5月の第22回長崎県ねりんピックスポーツ交流大会弓道競技での優勝と、10月18日に岐阜県で開催された第37回全国健康福祉祭ぎふ大会への出場を報告しました。「弓道を通じて平戸市の魅力も伝えたいです」と語りました。



国民スポーツ大会出場を報告

9月25日に長崎県立北松農業高等学校3年の松口幸弘さん（獅子町）が市長室を訪れ、9月29日～10月1日に開催された第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」相撲競技への出場を報告しました。「日頃の稽古の成果を発揮して頑張ります」と意気込みを語りました。



全国障害者スポーツ大会出場を報告

9月29日に長崎県立佐世保特別支援学校中学3年の本山煌さん（田平町）が市長室を訪れ、5月の第25回長崎県障害者スポーツ大会ボッチャ競技での優勝と、10月25日～27日に開催された第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」への出場を報告しました。



全国障害者スポーツ大会出場

長崎県立ろう学校高校3年の後藤海斗さん（田平町）が、5月の第25回長崎県障害者スポーツ大会陸上競技男子100メートル走で優勝し、10月25日～27日に開催された第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」に出場しました。



放置廃船の処分

使わなくなった船を港湾・漁港施設などに放置すると、港の利用の妨げとなるだけでなく、油漏れや廃船の流出による事故、ゴミの不法投棄誘発や景観の悪化など、さまざまな問題が発生します。所有者・管理者は責任をもつて適正に処分しましょう。処分方法は、産業廃棄物処分業者や、FRP船リサイクルシステム登録販売店などに相談ください。

これからの季節は冷え込みと乾燥が強まり、火災が起こりやすくなります。暖房器具の使い方や日常の火の取り扱いに注意し、「火の用心」を心がけましょう。

また、強風時の枯草焼却などでの林野火災にも十分ご注意ください。

○全国統一防火標語

急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし

○問 消防本部予防課

（☎22-3167）

○問 水産課総務管理班

（☎22-9153）

○問 田平土木維持管理事務所管理班

（☎57-0562）

ひらど市民大学「聴講」の申し込み

12月13日（土）に開催予定の第5回講義の聴講（有料）を希望する人は、左の二次元コードまたは最寄りの公民館で事前にお申し込みください。

○申込開始 11月14日（金）から先着順

○講師 茂木 健一郎氏

○問 生涯学習課生涯学習推進班

（☎22-9214）

詳細はこちら▼

申し込みはこちら▼

障害者就業・生活支援相談会開催

障がいのある人の自立と安定した職業生活を応援するため、相談会を開催します。長崎県北地域障害者就業・生活支援センターの職員が相談に応じます。

○とき 11月14日（金）午後1時～午後3時

○ところ 田平町民センター研修室

○問 長崎県北地域障害者就業・生活支援センター

（☎0956-76-8225）

土地・家屋などの異動時の連絡

固定資産税は、毎年1月1日時点の土地・家屋・償却資産の所有者に課税されます。土地の利用変更や家屋の新築・増築・改築・用途変更、取り壊しをした場合はご連絡ください。

○問 税務課固定資産税班

（☎22-9117）

想いをかたちに…
故人と語り、自分を見つめ直す…
お墓は大切な家族の記念碑です。
墓石・記念碑・設計～施工

有限会社 松永石碑店

〒859-5704
長崎県平戸市生月町山田免2331
TEL 0950-53-2816

NBC長崎放送WEBに掲載!

NATURAL TEETH 歯

長崎県平戸市生月町老部浦3-1
（生月JAガソリンスタンド近く）
TEL 0950-26-5555

完全予約制 生月 歯医者 検索

CAR SHOP

Tanaka Motors

田中モーターズ

新車・中古車販売 車検 点検 钣金 保険

田中モーターズ

〒859-5152 長崎県平戸市鏡川町1146-1 TEL 0950-22-2674

相続による名義変更はお済みですか？

登記費用のお見積もりは無料です。
まずはお気軽にお問い合わせください。

☎0950-26-0077

登記手続きならおまかせください！スタッフ一同お待ちしております！

松田信哉司法書士法人 平戸事務所

代表司法書士 松浦寛（登録番号：長崎445号）
平戸市築地町561-1（平戸市役所から徒歩3分）

各種相談

■年金相談（完全予約制）

- 11月11日(火)10:00～15:00
平戸市役所本庁3階会議室
- 11月18日(火)10:30～15:00
生月支所
佐世保年金事務所（☎0956-34-1189）へ前日
までにご予約ください（予約受付時間平日 9:00
～17:00）※翌月以降の予約も受付けています。
問 健康ほけん課国保年金班 ☎22-9124

■市民総合相談

- 11月5日(水)13:00～16:00
生月地区(生月町中央公民館)
- 11月12日(水)13:00～16:00
中部地区(ふれあいセンター)
- 11月14日(金)13:00～16:00
大島地区(大島村公民館)
問 市民課消費生活センター ☎22-9122

■若者応援相談会 in 平戸

- 11月14日(金)11:00～16:00
平戸文化センター
問 商工物産課商工新産業班 ☎22-9141

■よろず相談会

- (事業者の経営上の課題解決支援のための相談会です)
- 11月21日(金)10:00～17:00
平戸商工会議所
問 商工物産課商工新産業班 ☎22-9141

■個別創業相談会 (事前予約している人を優先)

- 11月12日(水)10:00～16:00
平戸市役所2階都市計画課前会議室
問 商工物産課商工新産業班 ☎22-9141

■ハローワーク in 平戸市

- 11月17日(月)9:30～12:00
平戸文化センターC会議室
- 11月28日(金)9:30～12:00
平戸文化センターC会議室
問 商工物産課商工新産業班 ☎22-9141

休日の一般ごみ受け入れ

- 受入日 11月3日(月・祝)・24日(月・祝)
- 受入時間 9:00～12:00・13:00～16:00
※12:00～13:00は受け入れできません。
- ところ 北松北部クリーンセンター
※指定袋入りでの搬入も手数料がかかります。
問 市民課生活環境班 ☎22-9121

暮らしに
役立つ情報
が
ここにも

普段の生活に欠かせない情報を「お知らせ」

市税の納期限【12月1日(月)】

- 国民健康保険税 第6期
■介護保険料 第6期
■後期高齢者医療保険料 第5期
※口座振替日 11月27日(木)
この日に振替ができなかった場合は、12月12日(金)に再
振替します。

問 税務課総務徴収班 ☎22-9115

延長・休日窓口

■延長窓口

- 実施日 毎週木曜日(平日のみ)
- 延長時間 17:15～19:00
※必ず当日午後5時までにご予約ください。
- 開設場所 平戸市役所1階③番窓口
- 内 容 マイナンバーカード、各種証明
書の交付(住民票の写し、戸籍謄(抄)本、
印鑑登録および印鑑証明書)
※証明の種類によっては、委任状が必要
になる場合があります。

■休日のマイナンバーカード交付窓口

- と き 11月30日(日)8:30～17:00
- ところ 平戸市役所1階③番窓口
※28日(金)午後5時までにご予約ください。
- 内 容 マイナンバーカードの交付申請お
よび交付(各種証明書の交付はできません
ので、ご注意ください)
問 市民課戸籍住民班 ☎22-9123

お知らせ

転出・死亡時の軽自動
車税の手続き

軽自動車税(種別割)は、
4月1日時点の所有者に課
税されます。所有者が平戸市
外へ転出・死亡した場合は、
速やかに手続きをお願いしま
す。

所有者が平戸市外に転出
した場合

転出した日から30日以内に
廃車の手続きをしてください。
また、転出先の自治体で
使用する場合は、転出先の
自治体で新規登録をしてくだ
さい。

所有者が死亡した場合

所有者が死亡した日から
15日以内に名義変更または
30日以内に廃車の手続きをし
てください。

◎問 税務課住民税班
(☎22-9116)



詳細はこちら▼

国民年金保険料に関す
るお知らせ「社会保険料(国民年金保
険料)控除証明書」の送付

令和7年分の控除証明書
は年末調整や確定申告に備
えて大切に保管してください。

国民年金付加保険料の納付

定額保険料に付加保険料
を上乗せすると、将来の年
金額が増えます。

○付加年金に加入できる人

国民年金第1号被保険者
または65歳未満の任意加
入被保険者。
※国民年金保険料の免除
者、国民年金基金加入
者は対象外。

社会保険料控除
証明書について▼国民年金付加保険
料の納付について▼◎問 佐世保年金事務所
(☎0956-34-1189)

税を考える週間

国税庁では、毎年11月11

日～17日までの期間を「税を
考える週間」と定めており、
令和7年度は、「これからの
社会に向かつて」をテーマに
さまざまな広報広聴活動を
行っています。



詳細はこちら▼

◎問 平戸税務署
(☎23-2131)令和7年度平戸市・松
浦市知的障害理解啓発
研修(パートⅡ)開催

自閉症や発達障害を含む
知的障がいのある人の生活環
境を疑似体験できる研修会で、
どなたでも参加申込できます。

○と き 11月22日(土)午
後1時～午後4時

○ところ 松浦市生涯学習
センター2F



詳細はこちら▼

◎問 長崎県手をつなぐ育
成会
(☎095-846-8730)

◎問 平戸市手をつなぐ育
成会
(☎57-0680)

薬の副作用の情報提供

薬には病気を治す効果が
ある一方で、副作用が出るこ
ともあります。体に異常を感
じたら、すぐに医師や薬剤師
へ相談しましょう。

副作用の報告はPMDA
(独立行政法人医薬品医療機
器総合機構)で受け付けてい
ます。安全な薬の使用のため、
ご協力をお願いします。



詳細はこちら▼

◎問 独立行政法人医薬品
医療機器総合機構相談窓口
(☎03-3506-9425)

献血の実施

○と き 11月19日(水)

①午前9時30分～午後1時
②午後2時15分～午後4時

○ところ 平戸市役所



詳細はこちら▼

◎問 健康ほけん課健康づ
くり班
(☎22-9125)

B&Gキッズプレイランド

○と き 11月16日(日)午
前9時～午後4時

○ところ 生月町B&G海
洋センター体育館

○対象 幼児～小学校低
学年

○入場料 幼児および保護
者無料、小学生100円



詳細はこちら▼

◎問 生月町B&G海洋セン
ター
(☎22-9205)





10/2 Hirado City Photo News 輝く汗と笑顔



平戸市総合運動公園ライフカントリーで第21回平戸市小学校陸上大会が開催され、平戸市内の小学校15校から6年生と複式学級の5年生合計238人が参加しました。

大会では100メートル走、60メートルハードル、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げ、4×100メートルリレーの6種目が行われ、会場には応援の声と拍手が響き渡りました。

平戸市小学校陸上大会は、今大会が最後の開催となり、長い歴史に幕を下ろしました。

10/1 Hirado City Photo News 20年の歩みを胸に、次の未来へ



平戸文化センターで、平戸市市制施行20周年記念式典が開催されました。当日は関係者や一般参列者ら合わせて約370人が来場し、平戸市のこれまでの歩みを振り返るとともに、未来への展望を共有する節目の式典となりました。

式典では、20年を振り返る市長のスピーチや功労者への表彰、平戸中学校吹奏楽部の演奏などが行われ、会場は温かな雰囲気になりました。市制施行20年を迎えた平戸市は、これからも地域の魅力を活かし、さらなる発展を目指して歩み続けます。

9/25・10/2 Hirado City Photo News 書道で笑顔の交流



9月25日に平戸市ふれあいセンターで、10月2日に田平町民センターで、障がい者交流事業の一環として書道ワークショップが開催されました。

本ワークショップは、10月26日開催の「平戸市福祉健康まつり（ながさきピース文化祭2025）」での書家・金澤翔子さんの映画上映にあわせ、障がいを持つ人が書道を通じて表現の楽しさを体験し、交流を深めることを目的に企画されました。参加者は筆を手に取り、思い思いの言葉や表現に挑戦。完成作品は、福祉健康まつりの会場内に展示されました。

9/21 Hirado City Photo News ひらど文化の祭典開幕



平戸文化センターで平戸市でのながさきピース文化祭オープニングイベントとして、DRUM TAO新作舞台「THE BEST」が行われました。DRUM TAOは、世界を舞台に活躍する和太鼓エンターテインメント集団で、圧倒的な迫力と美しさを兼ね備えたステージが繰り広げられ、満員の観客を魅了しました。

また、オープニングセレモニーでは、長崎県立北松農業高校権現太鼓部が太鼓を披露し、会場を盛り上げました。ながさきピース文化祭は11月30日まで開催されます。

10/4~5 Hirado City Photo News 平戸の旬の味覚を堪能



平戸名物のあごと新米の収穫に合わせて、「新あご・新米祭り」が平戸瀬戸市場で開催されました。

会場では、新鮮な焼きあごや新米おにぎりの振る舞い、生あごの詰め放題など、地元の味を存分に楽しめる企画が盛りだくさん。さらに、「あごピザ」「あご小籠包」「あごかまぼこ」なども販売され、多くの人でにぎわいました。また、平戸あごPR隊長「とびまる」も登場！来場者と記念撮影をしたり、新あごの魅力を元気いっぱいPRしたりと、会場を飛び回って祭りを盛り上げました。

10/4 Hirado City Photo News 開館70周年を記念して



松浦史料博物館開館70周年記念式典が開催されました。式典は雨天のため、平戸オランダ商館内で行われ、関係者ら約60人が出席し、節目を祝いました。式典では、松浦家第41代当主で松浦史料博物館理事長の松浦章さんが登壇し、「多くの方々の支えがあって、70年続けてこれた」と感謝の言葉を述べました。また、松浦史料博物館職員の尽力が、博物館の運営と地域文化の継承に大きく貢献してきたことにも触れ、今後のさらなる発展への期待を語りました。

9/28・10/4 Hirado City Photo News 文化をみんなに、ひらど文化の祭典



9月28日に平戸文化センターで「オペラ根獅子浜の不知火おろくにんさま」(写真上)が開催され、平戸市内から公募した約50人も出演しました。

10月4日にも、平戸文化センターでひらど文化まつり「国文祭スペシャル小中高生の部」(写真右上)が行われ、平戸市内の小中高生の皆さんが、日ごろの文化芸術活動の成果を披露しました。

10月12日には、松浦史料博物館・平戸オランダ商館・棲霞園で「ひらどで大茶会～武家茶道鎮信流～」(写真右)が行われました。



Happy Birthday

vol.162
11月生まれの皆さん



たかた あさひ
高田 朝輝くん
R4.11.29 3歳(岩の上町)



はらばら れいき
畑原 玲希くん
R6.11.14 1歳(大久保町)



かわもと ふうせう
川本 凰翔くん
R4.11.15 3歳(大島村)



まるや じあ
丸屋 叶碧くん
R4.11.3 3歳(岩の上町)



とよしま しょうしょう
豊島 大司郎くん
R4.11.24 3歳(田平町)



いしだ ゆい
石田 結人くん
R1.11.11 6歳(田平町)



まえだ のの ちゃん(左) まえだ しなほ くん(右)
前田 紬乃 ちゃん(左) 前田 松碧 くん(右)
R2.11.18 5歳 R4.11.12 3歳(田平町)



まつなが そう
松永 湊心くん
R2.11.18 5歳(田平町)



きたがわ はるか
北川 颯音くん
R5.11.27 2歳(岩の上町)



つかもと あい
塚本 愛蓮くん
R4.11.14 3歳(田平町)



なかむら しん
中村 心春 ちゃん
R6.11.10 1歳(岩の上町)



なかやま とらのすけ
中山 虎之助くん
R5.11.24 2歳(岩の上町)



まついし ら
松石 彩良 ちゃん
R5.11.8 2歳(生月町)



おくむら けんと
奥村 駿くん
R6.11.9 1歳(鏡川町)



ふるかわ せな
古川 聖那 ちゃん
R6.11.21 1歳(岩の上町)



まつもと あま
松元 愛菜 ちゃん
R5.11.24 2歳(田平町)



さと たまき
里崎 環 ちゃん
R3.11.17 4歳(早福町)

12月生まれ募集中

12月に誕生日を迎えるわが子の笑顔を、皆さんに届けませんか？このコーナーでは、小学校入学前の子どもの写真を募集しています。(市内在住者に限ります)

- 投稿方法 ①事前に右下の二次元コードから「平戸市公式LINE」を友だち追加してください。
②友だち追加後、再度、右下の二次元コードを読み込み「アンケートに回答する」から、質問事項に回答してください。

●申込期間 **11月1日(土)～11月10日(月)**まで ●募集人数 **18人**(先着順)

※応募者多数の場合、**令和6年12月号**に掲載されていない人を優先します。

※ズームしすぎた写真は、枠に入らないためご注意ください。

※LINE設定から「送信する写真の画質」を「高画質」に変更し、送信してください。

※被写体の承諾については、投稿者の責任となります。



【平戸地区】
名前 里崎 良一
年齢 79歳
死亡日 8/20
行政区 早福

【田平地区】
名前 山崎 暖
行政区 早福

【平戸地区】
名前 江口 那穂
行政区 早福

【うぶ声】
名前 中務 暖彩
行政区 早福

【うぶ声】
名前 北川 翔音
行政区 早福

【生月地区】
名前 山下 文枝
行政区 早福

【生月地区】
名前 岡本 しのぶ
行政区 早福

【生月地区】
名前 村田 昌子
行政区 早福

【生月地区】
名前 久家 マサコ
行政区 早福

【大島地区】
名前 白石 博宣
行政区 早福

【大島地区】
名前 小松 三代子
行政区 早福

【大島地区】
名前 永田 佐江子
行政区 早福

【田平地区】
名前 川代 実夫
行政区 早福

Town Topic

訓練で守る、未来の安心



10月5日、佐賀県玄海町を震源とする地震の発生を想定した原子力防災訓練が実施されました。今回の訓練では、関係機関などが連携し、陸路や海路での避難誘導、被ばくが疑われる人のスクリーニングや除染といった想定訓練に、地域の皆さん130人が参加しました。

乳がん検診の大切さを伝える



10月の「ピンクリボン運動月間」にあわせて、平戸城、幸橋、平戸オランダ商館がピンク色にライトアップされました。初日の10月1日は、乳がん患者支援団体「ピンクリボンひらど・AI.AI.AI」主催で点灯式が行われ、乳がんの早期発見・早期治療の大切さを呼びかけました。